

今治明德短期大学学則

第8章 授業科目及び単位数

(授業科目の区分)

第36条 授業科目は、共通教育科目、専門教育科目及び教職専門教育科目とする。

2 本学における授業科目の名称及び単位数は、別表1から別表4の通りとする。

3 前項で定めるもののほか、教授会の審議を経て、学長が授業科目を開設することがある。

(教育課程)

第37条 教育課程は、各授業科目を必修科目、選択必修科目、及び選択科目に分け、これを各年次に配当して編成する。

(単位の授与)

第38条 授業科目を履修し、その試験に合格した者は、担当教員の認定により当該授業科目所定の単位を与える。

2 各授業科目について、欠席時間が3分の1を超える場合は、当該科目の学業成績は判定しない。

(単位計算の方法)

第39条 授業科目の単位数は、1単位の履修時間を、教室外を合わせて45時間を要するものとし、次の基準によって計算する。

(1) 講義については、教室内における1時間の講義に対して、教室外における2時間の準備のための学修を必要とするものとし、15時間の講義をもって1単位とする。ただし、教室外の準備のための学修が基準どおりできない事情があるとき又は教育効果を考慮して必要があるときは、1時間半又は2時間の講義に対し、それぞれの教室外における1時間半又は1時間の準備のための学修を必要とするものとし、22時間半又は30時間の講義をもって1単位とすることができる。

(2) 演習については、教室内における2時間の演習に対して、教室外における1時間の準備のための学修を必要とするものとし、30時間の演習をもって1単位とする。ただし、授業科目の種類によっては教室外の準備のための学修が基準どおりできない事情があるとき又は教育効果を考慮して必要があるときは、1時間の演習に対して教室外における2時間の準備のための学修を必要とするものとし、15時間の演習をもって1単位とすることができる。

(3) 実験、実習又は実技等の授業は、学修がすべて実験室、実習室等で行われるものとし、45時間の実験、実習又は実技をもって1単位とする。ただし、教育効果を考慮して必要があるときは、2時間の実験、実習又は実技に対して教室外における1時間の準備のための学修を必要とするものとし、30時間の実験、実習又は実技をもって1単位とすることができる。

(4) 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち2つ以上の方法の併用により行う場合については、前掲各号に規定する基準を考慮して本学が定める授業時間をもって1単位とする。

第9章 履修方法

(履修単位)

第40条 学生は、ライフデザイン学科及び幼児教育学科において、全ての必修科目、及び選択必修科目の中から合計62単位以上を修得しなければならない。

(履修手続)

第41条 学生は、毎学期始めに、当該学期に履修する授業科目を届け出なければならない。

2 長期履修を希望する者は、入学後または学年開始の履修科目登録期間の終了までに長期履修願書を提出し、学長の許可を得なければならない。長期履修に関する規程は、別に定める。

(免許及び資格)

第42条 本学において取得することができる免許及び資格は次の通りとする。

ライフデザイン学科

介護福祉士受験資格、栄養士、製菓衛生師受験資格
幼児教育学科
幼稚園教諭二種免許状、保育士

(幼稚園教諭二種免許状)

第 43 条 幼稚園教諭二種免許を受ける資格を得ようとする者は、第 40 条の規定によるほか、教育職員免許法及び同法施行規則に定める所定の単位を修得しなければならない。本学幼児教育学科における幼稚園教諭二種免許の養成定員は 1 学年 40 名とし、免許取得のための授業科目及び単位数は、別表 6 の通りとする。

(栄養士)

第 44 条 栄養士免許を受ける資格を得ようとする者は、第 40 条の規定によるほか、栄養士法及び同法施行規則に定められた科目を履修し所定の単位を修得しなければならない。本学ライフデザイン学科食物栄養コースにおける栄養士養成の定員は 1 学年 30 名とし、免許取得のための授業科目及び単位数は、別表 7 の通りとする。

(保育士)

第 45 条 保育士資格を得ようとする者は、第 40 条の規定によるほか、児童福祉法及び同法施行規則に規定する所定の単位を修得しなければならない。本学幼児教育学科における保育士養成の定員は 1 学年 40 名とし、資格取得のための授業科目及び単位数は、別表 8 の通りとする。

(介護福祉士受験資格)

第 46 条 介護福祉士受験資格を得ようとする者は、第 40 条の規定によるほか、社会福祉士介護福祉士学校指定規則に定められた科目を履修し所定の単位を修得しなければならない。本学ライフデザイン学科介護福祉コースにおける介護福祉士養成の定員は 1 学年 40 名とし、受験資格取得のための授業科目及び単位数は、別表 9 の通りとする。

2 介護実習 (A・B・C・D・E) の実習時間数が、5 分の 4 に満たないときは、単位を認定しない。

(製菓衛生師受験資格)

第 47 条 製菓衛生師受験資格を得ようとする者は、第 40 条の規定によるほか、製菓衛生師法及び同法施行規則に定められた科目を履修し所定の単位を修得しなければならない。本学ライフデザイン学科スイーツ・カフェコースにおける製菓衛生師養成の定員は 1 学年 20 名とし、国家試験受験資格取得のための授業科目及び単位数は、別表 10 の通りとする。

第 10 章 試験及び卒業

(試験)

第 48 条 試験は、定期試験及び臨時試験とし、定期試験は、学期末又は学年末に行う。

2 試験に関する事項は、別に定める。

(成績判定)

第 49 条 試験の評価は、秀、優、良、可及び不可の評語をもって表し、秀、優、良、可を合格とする。

(卒業・延期・学位)

第 50 条 本学に 2 年以上在学し、所定の授業科目を履修して単位を修得した者については、教授会の審議を経て、学長が卒業を認定する。

2 卒業延期については、別に定める。

3 学長は、卒業を認定した者に、本学学位規定の定めるところにより短期大学士の学位を授与する。

(卒業の時期)

第 51 条 卒業の時期は、各学期の終わりとする。

第 15 章 別 科

(目的)

第 62 条 調理師専修科は、入学者について、食の安全・安心の提供のため、食品・栄養・衛生・調理に関する専門的知識及び技術を修得させることを目的とする。

(学生定員)

第 63 条 調理師専修科の入学定員は 40 名とし、1 学級とする。

(入学資格)

第 64 条 調理師専修科に入学することができる者は、第 19 条の各号の一に該当し、かつ本学の入学試験に合格した者でなければならない。

(入学の時期)

第 65 条 入学の時期は、学年度の始めとする。

(修業年限及び在学期間)

第 66 条 修業年限は、1 年とする。在学期間は、修業年限の 2 倍の年数を超えることができない。

(授業科目)

第 67 条 調理師専修科の授業科目及び単位数は、別表 5 の通りとする。

(履修方法)

第 68 条 調理師専修科の学生は、必修科目及び選択必修科目を合わせて 40 単位以上を修得しなければならない。

(既修得単位の認定)

第 69 条 別表 11 の科目について、教育上有益と認めるときは、学生が他の専修学校、短期大学、大学等において履修した授業科目（調理実習を除く）及び単位数を第 32 条に準じ本学履修単位として認定することができる。

2 本学で認めることができる単位数の限度については別に定める。

(修了)

第 70 条 調理師専修科に 1 年以上在学し、所定の授業科目を履修して単位を修得した者については、教授会の審議を経て、学長が修了を認定し、修了証書を授与する。

(調理師免許証)

第 71 条 調理師免許を受ける資格を得ようとする者は、調理師法及び同法施行規則に定められた科目を履修し、所定の単位を修得しなければならない。本学調理師専修科における調理師免許証取得のための授業科目及び単位数は、別表 11 の通りとする。

(学費)

第 72 条 入学検定料、入学金、授業料、施設費、教育充実費及び実習費の額は別表 13 の通りとする。

(その他の事項)

第 73 条 第 62 条から第 72 条によるもののほか、調理師専修科の学生に関する必要な事項は、学則その他学生に関する規程を準用する。

附 則

1. この学則の細則は別に定める。
2. 本学則は、昭和 41 年 4 月 1 日から実施する。
3. 本学則は、昭和 43 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
4. 本学則は、昭和 44 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
5. 本学則は、昭和 48 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
6. 本学則は、昭和 55 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
7. 本学則は、昭和 56 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
8. 本学則は、昭和 60 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
9. 本学則は、昭和 62 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
10. 本学則は、昭和 63 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
11. 本学則は、平成元年 4 月 1 日から改正即日実施する。

12. 本学則は、平成 2 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
13. 本学則は、平成 3 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
14. 本学則は、平成 4 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
15. 本学則は、平成 5 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
16. 本学則は、平成 6 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
17. 本学則は、平成 7 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
18. 本学則は、平成 9 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
19. 本学則は、平成 10 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
20. 本学則は、平成 11 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
21. 本学則は、平成 12 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
22. 本学則は、平成 13 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
23. 本学則は、平成 14 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
24. 本学則は、平成 15 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
25. 本学則は、平成 16 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
26. 本学則は、平成 17 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
27. 本学則は、平成 17 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
28. 本学則は、平成 18 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
29. 本学則は、平成 19 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
30. 本学則は、平成 20 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
31. 本学則は、平成 21 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
32. 本学則は、平成 22 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
33. 本学則は、平成 23 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
34. 本学則は、平成 24 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
35. 本学則は、平成 25 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
36. 本学則は、平成 26 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
37. 本学則は、平成 27 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
38. 本学則は、平成 28 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
39. 本学則は、平成 29 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
40. 本学則は、平成 30 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
41. 本学則は、平成 31 年 4 月 1 日から改正即日実施する。
42. 本学則は、令和 2 年 4 月 1 日から改正即日実施する。

附 則

この学則施行の際、現に在学する令和元年度以前の入学者に係る授業科目、単位数及び履修方法については、なお従前の例による。

授業科目の名称・単位数

別表 1. 共通教育科目（ライフデザイン学科・幼児教育学科共通）

授業科目の名称	必修単位数	選択必修単位数	備 考
地域活性化論		2	保育士単位には認定されない
地域交流演習		2(演)	
生涯スポーツ		1(実)	教職・保育士必修
スポーツの科学		1	教職・保育士必修
人間科学論		2	
法学（日本国憲法）		2	教職必修
経済学		2	
日本を学ぶA・B		各 2	
世界を学ぶA・B		各 2	
自然科学論		2	
情報処理		2	幼児教育学科必修 教職必修
英会話Ⅰ・Ⅱ		各 1(演)	教職履修者は「英会話Ⅰ・Ⅱ」「中国語Ⅰ・Ⅱ」「韓国語Ⅰ・Ⅱ」から 2単位必修
中国語Ⅰ・Ⅱ		各 1(演)	
韓国語Ⅰ・Ⅱ		各 1(演)	
日本語表現法Ⅰ・Ⅱ		各 1(演)	留学生対象
時事日本語Ⅰ・Ⅱ		各 1(演)	国際観光ビジネスコース留学生は必修
応用日本語Ⅰ・Ⅱ		各 1(演)	保育士単位には認定されない
大学共同授業Ⅰ・Ⅱ		各 2	集中講義、保育士単位には認定されない
実用日本語		2	保育士単位には認定されない
健康生活のススメ		2	
家庭介護と福祉		2	
エンジョイ・スポーツ		2(演)	
エンジョイ・スイーツ		1(実)	
合 計		49	

別表 2. ライフデザイン学科 専門教育科目

授業科目の区分	授業科目の名称	必修単位数	選択必修単位数	選択単位数	
学科共通科目	コースセミナーⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	各1(演)			
	小 計	4			
介護福祉	人間の理解		2		
	人間関係Ⅰ・Ⅱ		各1(演)		
	社会保障論		2		
	生活福祉論		2		
	地域活動法		1(演)		
	地域福祉論		2		
	人体の構造と機能		2		
	救急処置法		1(演)		
	リハビリテーション論		2		
	介護福祉概論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ		各2		
	コミュニケーション技術Ⅰ		2		
	コミュニケーション技術Ⅱ		1(演)		
	生活支援技術Ⅰ・Ⅱ		各2		
	生活支援技術Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ		各1(演)		
	生活支援技術Ⅸ		2		
	レクリエーション活動法		2		
	介護過程Ⅰ		2		
	介護過程Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ		各1(演)		
	介護総合演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ				各1(演)
	介護研究				1(演)
	介護実習A				2(実)
	介護実習B				1(実)
	介護実習C				2(実)
	介護実習D				4(実)
	介護実習E				1(実)
	発達心理学			2	
	発達と老化			2	
	認知症の理解Ⅰ・Ⅱ			各2	
	障害の理解Ⅰ・Ⅱ			各2	
	こころとからだのしくみⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ			各2	
	医療的ケアⅠ・Ⅱ			各2	
	医療的ケアⅢ			1(演)	
		小 計		72	15
食物栄養	公衆衛生学Ⅰ・Ⅱ		各2		
	解剖生理学		2		
	解剖生理学実験		1(実)		
	生化学		2		
	生化学実験		1(実)		
	病態生理学Ⅰ・Ⅱ		各2		
	食品保蔵・加工学		2		
	食品学各論		2		
	食品学実験		1(実)		
	食品衛生学		2		
	食品衛生学実験		1(実)		
	基礎栄養学		2		
	応用栄養学		2		

	応用栄養学実習		1(実)	
	臨床栄養学		2	
	臨床栄養学実習		1(実)	
	食事と健康		2	
	栄養指導論Ⅰ・Ⅱ		各2	
	栄養指導論実習Ⅰ・Ⅱ		各1(実)	
	公衆栄養学		2	
	給食実務Ⅰ・Ⅱ		各1(演)	
	給食実務学内実習		2(実)	
	給食実務学外実習		2(実)	
	調理学		2	
	調理学実習Ⅰ・Ⅱ		各1(実)	
	栄養総合演習		2(演)	
	健康共育実践演習Ⅰ・Ⅱ		各1(演)	
	食生活論		2	
	フードビジネス論		2	
	フードコーディネータ論		2	
	フードコーディネータ実習		1(実)	
	小 計		61	
スイーツ・カフェ	衛生法規		2	
	公衆衛生学Ⅰ・Ⅱ		各2	
	栄養学Ⅰ・Ⅱ		各2	
	食品学Ⅰ・Ⅱ		各2	
	食品衛生学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		各2	
	食品衛生学実習		1(実)	
	社会		2	
	製菓理論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		各2	
	製菓材料学		2	
	製菓基礎実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		各2(実)	
	製菓専門実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		各2(実)	
	製菓応用実習		2(実)	
	製菓総合演習		2(演)	
	製菓学外実習		1(実)	
	製菓学外実習指導		1(演)	
	製菓創作実習		2(実)	
	製菓創作演習Ⅰ		1(演)	
	製菓創作演習Ⅱ		2(演)	
	スローフード創作実習		1(実)	
	カフェクリエーター演習		1(演)	
	医学一般		2	
	医療制度		2	
	病院管理学		2	
診療報酬請求事務Ⅰ・Ⅱ		各2		
小 計		66		
国際観光ビジネス	ビジネス英会話		2	
	観光英語Ⅰ・Ⅱ		各2	
	中国語会話Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ		各2	
	日本事情Ⅰ・Ⅱ		各2	
	日本語総合演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ		各2	
	日本語学入門		2	

	ホスピタリティー論		2	
	コミュニケーション学		2	
	ホスピタリティー演習Ⅰ・Ⅱ		各1(演)	
	観光資源論Ⅰ・Ⅱ		各2	
	観光と地域経済		2	
	国際観光論		2	
	旅行業務Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ		各2	
	旅行業務演習Ⅰ・Ⅱ		各2	
	ツアーコンダクター入門		2	
	旅程管理論		2	
	旅程管理実習		1	
	メディアビジネス論		2	
	ビジネス概論		2	
	ビジネス実務		2	
	キャリアデザイン		2	
	簿記		2	
	パソコンスキルⅠ・Ⅱ		各2	
	MOS対策Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ		各2	
	ホテルビジネス論		2	
	ホテル経営論		2	
	ホテルサービス演習		2	
	食品と衛生管理		2	
	料飲サービス論		1	
	レストランサービス論Ⅰ・Ⅱ		各2	
	レストランサービス実習Ⅰ・Ⅱ		各1(実)	
	テーブルマナー		1(実)	
	小計		101	
	合計	4	300	15

別表 3. 幼児教育学科 専門教育科目

授業科目の名称	必修単位数	選択必修単位数	選択単位数	備 考
地域と子育て支援Ⅰ・Ⅱ	各 1(演)			
地域と子育て支援Ⅲ・Ⅳ	各 2(演)			
保育原理	2			
保育学特論		2		
子ども家庭福祉	2			
社会福祉	2			
社会的養護Ⅰ	2			
子ども家庭支援論		2		
保育の心理学	2			
子どもの理解と援助		1(演)		
子ども家庭支援の心理学	2			
保育臨床相談		2		
臨床心理学		2		
子どもの保健	2			
子どもの食と栄養Ⅰ	1(演)			
子どもの食と栄養Ⅱ		1(演)		
保育カリキュラム論	2			
保育内容総論	1(演)			
幼児と健康		1(演)		4 単位以上選択
幼児と人間関係		1(演)		
幼児と環境		1(演)		
幼児と言葉		1(演)		
幼児と表現		1(演)		
保育内容「健康」の指導法		1(演)		5 単位以上選択
保育内容「人間関係」の指導法		1(演)		
保育内容「環境」の指導法		1(演)		
保育内容「言葉」の指導法		1(演)		
保育内容「音楽表現」の指導法Ⅰ		1(演)		
保育内容「身体表現」の指導法		1(演)		
保育内容「造形表現」の指導法		1(演)		
保育内容「音楽表現」の指導法Ⅱ		1(演)		
乳児保育Ⅰ	2			
乳児保育Ⅱ		1(演)		
障害児保育		2(演)		
社会的養護Ⅱ		1(演)		
子育て支援		1(演)		
子どもの健康と安全		1(演)		
器楽Ⅰ	1(実)			
声楽		1(演)		
器楽Ⅱ・Ⅲ		各 1(実)		
器楽Ⅳ		1(演)		
造形表現		1(演)		
身体表現		1(演)		
保育実習Ⅰ(保育所)		2(実)		
保育実習指導Ⅰ(保育所)		1(演)		
保育実習Ⅰ(施設)		2(実)		
保育実習指導Ⅰ(施設)		1(演)		
保育実習Ⅱ		2(実)		

保育実習指導Ⅱ		1(演)		
保育実習Ⅲ		2(実)		
保育実習指導Ⅲ		1(演)		
保育実践演習		2(演)		
児童館・放課後児童クラブの機能と運営			2	
児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法Ⅰ			2	
合 計	27	49	4	

別表 4. 教職に関する専門科目
幼児教育学科（幼稚園教諭二種）

授業科目の名称	必修単位数	選択必修単位数	選択単位数	備 考
教育原理	2			
保育者論	2			
特別支援教育		2		
教育方法論		2		
教育実習		5 (実)		実習指導を含む
教職実践演習（幼稚園）		2 (演)		
合 計	4	11		全科目免許必修

別表 5. 調理師専修科 専門教育科目

授業科目の名称	必修単位数	選択必修単位数	選択単位数	備 考
衛生法規		2		
公衆衛生学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		各 2		
栄養学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		各 2		
食品学Ⅰ・Ⅱ		各 2		
食品衛生学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		各 2		
食品衛生学実習		2(実)		
食文化概論		2		
調理基礎理論Ⅰ・Ⅱ		各 2		
調理応用理論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		各 2		
基礎調理技術Ⅰ		2(実)		
基礎調理技術Ⅱ・Ⅲ		各 1(実)		
専門別調理Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		各 2(実)		
集団調理実習		2(実)		
校外調理実習		1(実)		
スローフード創作実習		1(実)		
フードビジネス論		2		
フードコーディネート論		2		
フードコーディネート実習		1 (実)		
エンジョイ・スイーツ		1 (実)		
エンジョイ・クッキング		1 (実)		
合 計		59		

別表 6 教育職員免許状取得のための授業科目及び単位数（幼稚園教諭二種）

教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目					
免許法施行規則に定める科目及び単位数		左記に対応する開設授業科目			
授業科目	単位数	授業科目	授業形態	単位数	
				免許必修	免許選択
日本国憲法	2	法学（日本国憲法）	講義	2	
体育	2	生涯スポーツ スポーツの科学	実技 講義	1 1	
外国語コミュニケーション	2	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ	演習 演習 演習 演習 演習 演習	1 1 1 1 1 1	2 単 位以 上選 択
情報機器の操作	2	情報処理	講義	2	
合計	8	合計		6	2

領域および保育内容の指導法に関する科目						
免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			
科目区分	各科目に含める必要事項	単位数	授業科目	授業形態	単位数	
					免許必修	免許選択
領域に関する専門的事項	健康	4	幼児と健康	演習	1	
	人間関係		幼児と人間関係	演習	1	
	環境		幼児と環境	演習	1	
	言葉		幼児と言葉	演習	1	
	表現		幼児と表現	演習	1	
保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）			保育内容総論	演習	1	
			保育内容「健康」の指導法	演習	1	
			保育内容「人間関係」の指導法	演習	1	
			保育内容「環境」の指導法	演習	1	
			保育内容「言葉」の指導法	演習	1	
			保育内容「音楽表現」の指導法Ⅰ	演習	1	
			保育内容「音楽表現」の指導法Ⅱ	演習	1	
			保育内容「造形表現」の指導法 保育内容「身体表現」の指導法	演習 演習	1 1	
領域および保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目						
合計	12	合計		14		

教育の基礎的理解に関する科目等							
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	授業形態	免許必修	免許選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	教育原理	講義	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		保育者論	講義	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		(教育原理)				
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		保育の心理学 子ども家庭支援の心理学	講義 講義	2 2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育	講義	2		
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		保育カリキュラム論	講義	2		
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	4	教育方法論	講義	2
幼児理解の理論及び方法	保育臨床相談 子どもの理解と援助	講義 演習	2		1		
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法							
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習※(事前事後指導含む)	実習	5		
	学校体験活動						
	教職実践演習	2	教職実践演習(幼稚園)	演習	2		
合計		17	合計		23	1	

大学が独自に設定する科目						
科目区分	単位数	授業科目	授業形態	免許必修	免許選択	
大学が独自に設定する科目		器楽Ⅰ	実技	1		
		器楽Ⅱ	実技	1		
		器楽Ⅲ	実技	1		
		声楽	演習	1		
		造形表現	演習	1		
		身体表現	演習	1		
合計	2	合計		6		

別表 7 栄養士免許取得のための授業科目及び単位数

教育内容	法定単位数		科目名	単位数	
	講義又は演習	実験又は実習		講義又は演習	実験又は実習
社会生活と健康	4		公衆衛生学Ⅰ	2	
			公衆衛生学Ⅱ	2	
			合計単位数	4	
人体の構造と機能	8	>4	解剖生理学	2	
			病態生理学Ⅰ	2	
			病態生理学Ⅱ	2	
			解剖生理学実験		1
			生化学	2	
			生化学実験		1
			合計単位数	8	2
食品と衛生	6		食品保蔵・加工学	2	
			食品学各論	2	
			食品学実験		1
			食品衛生学	2	
			食品衛生学実験		1
			合計単位数	6	2
栄養と健康	8		基礎栄養学	2	
			応用栄養学	2	
			応用栄養学実習		1
			臨床栄養学	2	
			臨床栄養学実習		1
			食事と健康	2	
			合計単位数	8	2
栄養の指導	6	>10	栄養指導論Ⅰ	2	
			栄養指導論Ⅱ	2	
			栄養指導論実習Ⅰ		1
			栄養指導論実習Ⅱ		1
			公衆栄養学	2	
			合計単位数	6	2
給食の運営	4		給食実務Ⅰ	1	
			給食実務Ⅱ	1	
			給食実務学内実習		2
			給食実務学外実習		2 (含実習指導)
			調理学	2	
			調理学実習Ⅰ		1
			調理学実習Ⅱ		1
			合計単位数	4	6
			栄養総合演習	2	
小計	36	14	小計	38	14
合計	50		合計	52	

別表 8 保育士資格取得のための授業科目及び単位数

教養科目							
告示に定める教科目及び単位数				左記に対応する開設授業科目			
教科目	授業形態	単位数		授業科目	講義形態	単位数	
		必修	選択			資格必修	資格選択
外国語・体育以外の教科目	不問		6 以上	人間科学論	講義		2
				法学（日本国憲法）	講義		2
				経済学	講義		2
				日本を学ぶ A	講義		2
				日本を学ぶ B	講義		2
				世界を学ぶ A	講義		2
				世界を学ぶ B	講義		2
				自然科学論	講義		2
				情報処理	講義		2
外国語	演習		2 以上	英会話 I	演習		1
				英会話 II	演習		1
				中国語 I	演習		1
				中国語 II	演習		1
				韓国語 I	演習		1
				韓国語 II	演習		1
体育	実技 講義	1 1		生涯スポーツ	実技	1	
				スポーツの科学	講義	1	
合計 (修得必要単位数)		2	8 (6)	合計 (修得必要単位数)		2	24 (6)

専門科目								
告示に定める教科目区分等				左記に対応する開設授業科目				
系列	教科目	講義形態	単位数		授業科目	講義形態	単位数	
			必修	選択			資格必修	資格選択
保育の本質・目的に関する科目	保育原理	講義	2	15 以上	保育原理	講義	2	
					保育学特論	講義		2
	教育原理	講義	2		教育原理	講義	2	
	子ども家庭福祉	講義	2		子ども家庭福祉	講義	2	
	社会福祉	講義	2		社会福祉	講義	2	
	子ども家庭支援論	講義	2		子ども家庭支援論	講義	2	
	社会的養護 I	講義	2		社会的養護 I	講義	2	
保育者論	講義	2	保育者論		講義	2		
保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学	講義	2		保育の心理学	講義	2	
	子ども家庭支援の心理学	講義	2		子ども家庭支援の心理学	講義	2	
	子どもの理解と援助	演習	1		子どもの理解と援助	演習	1	
					臨床心理学	講義		2
					保育臨床相談	講義		2
	子どもの保健	講義	2		子どもの保健	講義	2	
保育の内	子どもの食と栄養	演習	2		子どもの食と栄養 I	演習	1	
				子どもの食と栄養 II	演習	1		
	保育の計画と評価	講義	2	保育カリキュラム論	講義	2		
	保育内容総論	演習	1	保育内容総論	演習	1		

容・方法に関する科目	保育内容演習	演習	5		保育内容「健康」の指導法	演習	1	
					保育内容「人間関係」の指導法	演習	1	
					保育内容「環境」の指導法	演習	1	
					保育内容「言葉」の指導法	演習	1	
					保育内容「音楽表現」の指導法Ⅰ	演習	1	
					保育内容「造形表現」の指導法	演習	1*	
	保育内容の理解と方法	演習	4		保育内容「身体表現」の指導法	演習	1*	
					保育内容「音楽表現」の指導法Ⅱ	演習		1
					幼児と健康	演習	1	
					幼児と人間関係	演習	1	
乳児保育Ⅰ	講義	2		幼児と環境	演習	1		
				幼児と言葉	演習	1		
				幼児と表現	演習	1		
				器楽Ⅰ	実技	1*		
				器楽Ⅱ	実技		1	
				器楽Ⅲ	実技		1	
				声楽	演習	1*		
				造形表現	演習	1*		
身体表現	演習	1*						
乳児保育Ⅱ	演習	1						
子どもの健康と安全	演習	1						
障害児保育	演習	2						
社会的養護Ⅱ	演習	1		障害児保育	演習	2		
				特別支援教育	講義		2	
子育て支援	演習	1		社会的養護Ⅱ	演習	1		
子育て支援	演習	1		子育て支援	演習	1		
小計 (修得必要単位数)		43	15 (6)	小計 (修得必要単位数)		50	11 (2)	
保育実習	保育実習Ⅰ	実習	4		保育実習Ⅰ(保育所)	実習	2	
					保育実習Ⅰ(施設)	実習	2	
	保育実習指導Ⅰ	演習	2		保育実習指導Ⅰ(保育所)	演習	1	
					保育実習指導Ⅰ(施設)	演習	1	
保育実習Ⅱ又はⅢ	実習		2		保育実習Ⅱ	実習		2
					保育実習Ⅲ	実習		2
保育実習指導Ⅱ又はⅢ	演習		1		保育実習指導Ⅱ	演習		1
					保育実習指導Ⅲ	演習		1
小計 (修得必要単位数)		6	3 (3)	小計 (修得必要単位数)		6	6 (3)	
総合演習	保育実践演習	演習	2		保育実践演習	演習	2	
小計		2		小計		2		
合計 (修得必要単位数)		51	18 (9)	合計 (修得必要単位数)		58	17 (5)	

別表 9 介護福祉士受験資格取得のための授業科目及び単位数

教育内容		時間数	本学開講科目	授業形式	時間数	単位数
人間と社会						
人間の尊厳と自立 人間関係とコミュニケーション 社会の理解 選択	人間の尊厳と自立	30	人間の理解	講義	30	2
			人間関係 I	演習	30	1
	人間関係とコミュニケーション	30	人間関係 II	演習	30	1
			社会保障論	講義	30	2
	社会の理解	60	生活福祉論	講義	30	2
			地域活動法	演習	30	1
	選択	120	地域福祉論	講義	30	2
			人体の構造と機能	講義	30	2
小 計	240	小 計		240	13	
介護						
介護の基本 コミュニケーション技術 生活支援技術 介護過程 介護総合演習 介護実習	介護の基本	180	救急処置法	演習	30	1
			リハビリテーション論	講義	30	2
			介護福祉概論 I	講義	30	2
			介護福祉概論 II	講義	30	2
			介護福祉概論 III	講義	30	2
			介護福祉概論 IV	講義	30	2
	コミュニケーション技術	60	コミュニケーション技術 I	講義	30	2
			コミュニケーション技術 II	演習	30	1
	生活支援技術	300	生活支援技術 I	講義	30	2
			生活支援技術 II	講義	30	2
			生活支援技術 III	演習	30	1
			生活支援技術 IV	演習	30	1
			生活支援技術 V	演習	30	1
			生活支援技術 VI	演習	30	1
			生活支援技術 VII	演習	30	1
			生活支援技術 VIII	演習	30	1
			生活支援技術 IX	講義	30	2
			レクリエーション活動法	講義	30	2
	介護過程	150	介護過程 I	講義	30	2
			介護過程 II	演習	30	1
			介護過程 III	演習	30	1
介護過程 IV			演習	30	1	
介護過程 V			演習	30	1	
介護総合演習	150	介護総合演習 I	演習	30	1	
		介護総合演習 II	演習	30	1	
		介護総合演習 III	演習	30	1	
		介護総合演習 IV	演習	30	1	
		介護研究	演習	30	1	
介護実習	450	介護実習 A	実習	90	2	
		介護実習 B	実習	45	1	
		介護実習 C	実習	90	2	
		介護実習 D	実習	180	4	
		介護実習 E	実習	45	1	
小 計	1290	小 計		1290	49	

こころとからだのしくみ						
	発達と老化の理解	60	発達心理学	講義	30	2
			発達と老化	講義	30	2
	認知症の理解	60	認知症の理解Ⅰ	講義	30	2
			認知症の理解Ⅱ	講義	30	2
	障害の理解	60	障害の理解Ⅰ	講義	30	2
			障害の理解Ⅱ	講義	30	2
	こころとからだのしくみ	120	こころとからだのしくみⅠ	講義	30	2
			こころとからだのしくみⅡ	講義	30	2
			こころとからだのしくみⅢ	講義	30	2
			こころとからだのしくみⅣ	講義	30	2
小計	300	小計		300	20	
医療的ケア						
	医療的ケア	90	医療的ケアⅠ	講義	30	2
			医療的ケアⅡ	講義	30	2
			医療的ケアⅢ	演習	30	1
	小計	90	小計		90	5
合計	1920	合計		1920	87	

別表 10 製菓衛生師受験資格取得のための授業科目及び単位数

法定科目	時間数	単位数	学内科目	時間数	学則単位数
衛生法規	30	1	衛生法規	30	2
公衆衛生学	60	2	公衆衛生学Ⅰ	30	2
			公衆衛生学Ⅱ	30	2
栄養学	60	2	栄養学Ⅰ	30	2
			栄養学Ⅱ	30	2
食品学	60	2	食品学Ⅰ	30	2
			食品学Ⅱ	30	2
食品衛生学 (実習 30 時間を含む)	120	4	食品衛生学Ⅰ	30	2
			食品衛生学Ⅱ	30	2
			食品衛生学Ⅲ	30	2
			食品衛生学実習	45	1(実)
社会	30	1	社会	30	2
製菓理論	90	3	製菓理論Ⅰ	30	2
			製菓理論Ⅱ	30	2
			製菓理論Ⅲ	30	2
			製菓材料学	30	2
製菓基礎実習	180	6	製菓基礎実習Ⅰ	60	2(実)
			製菓基礎実習Ⅱ	60	2(実)
			製菓基礎実習Ⅲ	60	2(実)
製菓専門実習	300	10	製菓専門実習Ⅰ	60	2(実)
			製菓専門実習Ⅱ	60	2(実)
			製菓専門実習Ⅲ	60	2(実)
			製菓応用実習	60	2(実)
			製菓創作実習	60	2(実)
合計	930	31	合計	975	47

別表 11 調理師免許取得のための授業科目及び単位数

法定科目	時間数	単位数	学内科目	時間数	学則単位数
食生活と健康	90	3	公衆衛生学Ⅰ	30	2
			公衆衛生学Ⅱ	30	2
			公衆衛生学Ⅲ	30	2
食品の安全と衛生	150	5 実習1単位 以上含む	衛生法規	30	2
			食品衛生学Ⅰ	30	2
			食品衛生学Ⅱ	30	2
			食品衛生学Ⅲ	30	2
			食品衛生学実習	60	2
食品と栄養の特性	150	5	栄養学Ⅰ	30	2
			栄養学Ⅱ	30	2
			栄養学Ⅲ	30	2
			食品学Ⅰ	30	2
			食品学Ⅱ	30	2
調理理論と 食文化概論	180	6	食文化概論	30	2
			調理基礎理論Ⅰ	30	2
			調理基礎理論Ⅱ	30	2
			調理応用理論Ⅰ	30	2
			調理応用理論Ⅱ	30	2
			調理応用理論Ⅲ	30	2
調理実習	300	9	基礎調理技術Ⅰ	60	2
			基礎調理技術Ⅱ	30	1
			基礎調理技術Ⅲ	30	1
			専門別調理Ⅰ	60	2
			専門別調理Ⅱ	60	2
			専門別調理Ⅲ	60	2
総合調理実習	90	3	集団調理実習	60	2
			校外調理実習	30	1
合 計	960	31	小 計	990	51